

## 気候危機対策、待ったなし

### 越谷地域の水害対策を大野知事が約束

福田晃越谷市長は、市内の被害を受けて8月29日大野埼玉県知事に緊急要望を提出しました。

これを受けて大野知事は①新方川における新たな調節池の整備②新方川と中川の合流部への水門と排水機場の整備を埼玉県として進めることを約束しました。また③中川から江戸川へ排水する新規放水路の整備を県として国に要望することも併せて約束しました。

これらが整備されれば、新方川の水位の低下に効果を発揮し、中川から新方川への逆流の心配もかなり少なくなると考えられます。

一方、災害報道で頻繁に登場するようになったせんげん台駅東口駅前の冠水など局所的な内水氾濫については、その部分に特化した対策が必要です。地下の貯留槽の設置など市として検討していますが、河川整備と同時並行で内水氾濫対策を加速する必要があります。



気候危機・自治体議員の会による全国一斉アクションに賛同



内水氾濫により冠水したせんげん台駅東口(6月3日未明)

地球温暖化を乗り越えて「地球沸騰化(ふっとうか)」と表現された猛暑の今夏。

気候変動による異常気象を肌身で感じました。越谷市では6月3日に発生した線状降水帯によって内水氾濫が発生し、市域の4分の1が冠水する被害に見舞われました。ゲリラ豪雨や大型台風の襲来など、自然災害の背景には急速に進む気候変動があると見られています。

かつては「経済成長重視か環境重視か」という二者択一で、経済発展と環境保護を対立する関係ととらえる傾向がありました。しかし、今や異常気象や自然災害による経済損失は計り知れないレベルに達しています。持続可能な環境なくしては経済成長もない、ということが明白になっているといえます。

越谷市民ネットワークは、ごみ減量や省エネ、再生可能エネルギーの拡大による脱炭素化を進め、地域から気候危機に立ち向かいます。

### キエーロプロジェクト、市を動かす

生ごみを黒土に混ぜて分解する箱「生ごみキエーロ」の普及活動を行う市民グループ「キエーロプロジェクト」の提案を受けて、越谷市がキエーロの効果を検証するモニター制度をスタートさせました。キエーロを使用した市民モニターから寄せられた意見をもとに、越谷市としての今後の普及策が検討される予定です。



越谷版キエーロ(試作品)

埼玉県議会議員 辻こうじの



## 虐待禁止条例改正案 異例の撤回に追い込む

子どもだけの外遊びや子どもだけの短時間の留守番、これらも虐待に該当する、という現実離れした内容の条例案を自民党県議団が提案し、全国に衝撃を与えた虐待禁止条例の改正案。

私の所属する福祉保健医療委員会にかけられたこの条例案は、委員会で自民・公明の賛成で可決。しかし、そこで浮き彫りになった問題点が拡散され、子育て世代を中心に大きな反対運動が起きました。

異例の事態に追い込まれました。多数派を握る自民党会派が、圧倒的な世論を前に採決を断念したのは、例がありません。トンデモ条例で全国に恥をさらした埼玉県でしたが、県民世論の力で撤回を勝ち取るという画期的な前例を示すことができました。

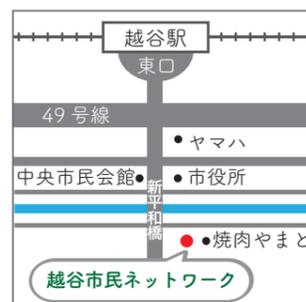


報道ステーションでコメントが放映されました

### 越谷市民ネットワーク議員

 埼玉県議会議員 辻 こうじ 千間台西在住	 越谷市議会議員 山田 ゆう子 中町在住	 越谷市議会議員 清水 泉 袋山在住	 越谷市議会議員 大田 ちひろ 新越谷在住
--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------	--------------------------------

- \* レポートのポスティング協力者募集  
年3回程度。ご自宅の周辺など少ない枚数でも結構です。
- \* 市民ネットワーク会員募集  
越谷市民ネットワークに入会し一緒にまちを住みやすくしませんか。年会費は2000円です。
- \* キャンパのお願い  
越谷市民ネットワークの活動にご支援をお願いします。詳しくはHPか越谷市民ネットワーク事務局までご連絡ください。



市民ネット3つのルール  
①任期は最長3期12年で交代  
②選挙はカンパとボランティア  
③議員報酬はみんなの活動費

お問い合わせ  
越谷市民ネットワーク  
〒343-0023越谷市東越谷1-5-17-1F  
TEL/FAX 048-962-8052  
E-MAIL koshigaya.net@gmail.com

### アンケートにご協力ください

今回のレポートでどの項目に関心を持ちましたか。○をつけてください

- ・気候危機対策、待ったなし
- ・キエーロプロジェクト、市を動かす
- ・外国ルーツの子どもたちへ学習支援を
- ・ホームドアの早期設置を
- ・HPV ワクチン 知っておきたいこと
- ・ネットの視点
- ・けんけん GOGO 県議会

その理由をお聞かせください。

県政・市政についての要望や気になっていることをご自由にお書きください



埼玉県議会議員 辻 こうじ

# 9月越谷市議会報告 一般質問

## 外国ルーツの子どもたちへ学習支援を

山田ゆう子



**質問** 外国にルーツを持つ子どもたちは日本語がわからないために勉強についていけない、友達ができず孤独を感じるなどの状況に置かれる子どもたちが少なくない。また、高校受験ができる学力やそのための学習習慣を身に着けるための支援は行き届いているか。さらに、外国ルーツの家庭に特化した高校進学ガイダンスの開催は。

**答弁** 現在、市では小中学校において日本語指導員を配置し支援しているが、今後は学校内だけでなく市民団体が行っている日本語サロンや学習支援の情報提供に努めていく。

## ホームドアの早期設置を

清水 泉



**質問** ホームドア未設置の駅は、蒲生、大袋、せんげん台駅等であるが、近年ホームで電車を待つ間、ベビーカーや目の見えない方の転落事故などが起きている。大袋駅など乗降客の少ない駅でも市民から早期設置を求められている。ホームドアの今後の計画は。

停車側の整備が完了している。また、現在蒲生駅において、24年度の設置完了に向けて整備が進められている。今後、東武スカイツリーラインでは、25年度までに越谷駅の急行停車側、せんげん台駅、大袋駅を整備。また、JR武蔵野線では31年度までに南越谷駅、越谷レイクタウン駅を整備する予定。

**答弁** ホームドアの設置は2020年6月に北越谷駅、21年3月に新越谷駅、22年11月に越谷駅の各駅

## HPVワクチン、知っておきたいこと

大田 ちひろ



**質問** 約10年前に定期接種となったHPVワクチンは、接種後の持続的な疼痛が見られ、接種勧奨は控えられてきた。しかし、国により有効性が副反応のリスクを明らかに上回るとされ、昨年より接種勧奨が再開されている。ただ、薬液の改善はなされておらず副反応のリスクは他の定期接種より依然高いままである。「打つ、打たない、様子を見る」接種者が

自らの責任において正しく判断できるようホームページの充実を望むが市の考えは。

**答弁** 他市の取組も参考にしながら、ワクチン接種による副反応も含め、接種に関する正しい知識の普及啓発に努め、ホームページや広報紙、個別通知など、あらゆる手段を用いて、より分かりやすい情報提供に努める。

# 請願

越谷市議会9月定例会では、市民から請願が2件提出されましたがいずれも反対多数で不採択となりました。

不採択



### トラブル続出のマイナ保険証 紙の保険証残して

政府は健康保険証をマイナンバーカードに一体化させ、来年初には現在の保険証を廃止するとしています。

しかし、投薬履歴などの医療情報をはじめ、さらに様々な個人情報紐づくことによる情報漏えいや、高齢者施設や障害者施設でマイナンバーカードを第三者が預かることへの不安、窓口での混乱を懸念する声などがあがっています。

政府はマイナンバーカードを持たない人も医療を受けられるよう、マイナ保険証の代わりとなる「資格証明証」を発行するとしています。莫大な発行経費がかかるほか、手続きが困難な方や申請漏れなどで無保険状態になってしまう方をゼロにすることはできません。

このような声を受け、越谷市議会でも健康保険証の廃止の中止を求める意見書提出を求める請願が提出され、ネットの山田裕子・清水泉が紹介議員となり賛成しましたが反対多数により請願は不採択となりました。

「沖縄に平和を」「保険証廃止反対」も世論調査などでは市民の約7割が賛成していること。これが議会では否決されてしまうということは、議会が市民の感覚と乖離していることの表れではないでしょうか。



### ネットの視点の

#### 小中一貫校事業者選定 1年遅れでようやく可決

昨年9月議会で否決され、再度 PFI 事業者の選定からやり直しとなった3学園構想。1年かけて再選定を行った結果前回と同じ事業者となり、議会でも賛成多数で可決されました。開校は1年遅れの2027年4月、事業費は概算で約4億7千万円の増額となり、児童にも財政にも多大な影響が出ることとなります。何のための否決だったのか、1年前建設議案に突如反対した議員に問いたいものです。

#### どうなる!? 越谷サンシティ

「全て取り壊して建て直す」方針から費用を抑えるため「ホール部分はリノベーション」への変更が示された越谷サンシティ。

この方針転換に対し、6月議会での市民請願可決を受け、9月議会ではサンシティのあり方に関する方針の決定を議決事項とする条例が提出され可決されました。越谷サンシティ再整備への市民の関心は高く、これを機に審議会やワークショップなどが丁寧に開催されることを望みます。



### 沖縄を再び戦場にしないための対話と外交を

昨年、閣議決定された安保3文書には沖縄本島はじめ南西諸島の軍事的負担強化が示され、その計画は着々と進んでいます。沖縄では、軍事強化に反対する市民の声がまるでいかにのように排除され、市民の間でも分断を生んでいます。

「日本がウクライナのようなになったら？」という声もありますが、私たちが、ウクライナ戦争から学ぶべきことは、戦争が始まればミサイルからの逃げ場はなく、そのような状況になる戦争は絶対に起こしてはならないということです。

9月議会では、異例の市民44名から請願が提出され、ネットでは山田裕子、大田ちひろが紹介議員となり清水泉も賛成討論に立ちました。総務常任委員会での審査では採択されたものの、その後の本会議で反対多数により不採択となりました。

	市民議団(8)	自民党(8)	公明党(6)	ラブラブ(4)	越谷刷新(4)	所属の会(4)	こしがや無所属の会(4)	市立憲民主(3)	市議団(3)	共産党(3)	越谷市民ネット(3)	日本維新の会(1)
賛成○ 反対×												
保険証廃止の中止	×	×	×	○1名	○	○	○	○	○	○	○	×
対話外交を求める	×	×	×	○2名	○	○	○	○	○	○	○	×

※議長は裁決に加わらず ※大田は当日体調不良により欠席

お手数ですが、切手をお貼りください

343-0023

越谷市東越谷1-5-17-1F

越谷市民ネットワーク行

差し支えなければ連絡先をご記入ください

住所

氏名

電話番号

※今後レポートなどお知らせを郵送させていただく場合がございます。